

1 ご入院にあたってのお願い

病院敷地内は全面禁煙です。飲酒は固く禁じます。

【暴力行為、迷惑行為、治療指示の不履行】

次のような病院の風紀や秩序を乱すような行為等があった場合は、退院をお願いすることがあります。

- ◆無断外出・無断外泊・飲酒（ノンアルコールを含む。）・敷地内での喫煙（電子タバコを含む。）
- ◆他の患者さま、または病院職員への暴言・暴力・セクシャルハラスメント行為
- ◆器物破損・窃盗・傷害等の犯罪行為に類似する行為
- ◆故意に大声をあげる等、他の患者さまへの迷惑行為
- ◆解決し難い要求を繰り返し行う等、円滑な診療や業務を妨害する行為
- ◆職員や他の患者さまの無断撮影や録音などの行為
- ◆正当な理由なく医師や看護師等病院職員の指示に従わない場合



入院中は、医師、看護師、関係職員の指示に従ってください。

病棟等で不審者を発見されたら、病院職員までお知らせください。

職員への心付けは、固くお断りいたします。

2 当日の手続き

■ 入院当日は必要書類をお持ちのうえ、1階入退院サポートセンターまでお越しください。

■ 入退院サポートセンターにご提出いただくもの

入院書類セット

 入院申込書兼身元引受書（本書最終ページ）

診察券（IDカード）

健康保険証（マイナ保険証も可）

各種公費医療受給者証 限度額適用認定証

退院証明書



※ 健康保険証は、入院される月に外来診療で提示された場合でも、入院時に提示をお願いしておりますので、必ずご持参ください。提示がない場合は、自費診療扱いとなることがあります。

■ 薬局（お薬お渡し窓口）にご提出いただくもの

自宅で使用されているお薬（内服薬、目薬、軟膏等）入院期間分

お薬手帳、お薬情報など



注意！

※ 入院中に、保険扱いによる他の医療機関の受診はできません。

（お薬の処方も含みます。）

入院中に、他院の診察予約がある場合やお薬が足りなくなった時は、必ず事前に当院の医師や看護師にお知らせください。

※ ご家族の方が代理で受診されることがないようご注意ください。

■ 入院時間（入院予定日時を確認してください。）

入退院サポートセンターへお越しください。

※ 入院患者さまご自身による入院中の駐車場のご利用はご遠慮ください。

※ マニキュア、ネイルアート、つけ爪及びジェルネイルなどは、入院診療の妨げになりますので、入院前に必ず落としてください。

4 入院生活

■ネームバンドの着用

患者さまの誤認防止のため、すべての入院患者さまにネームバンドの着用をお願いしています。

■生活スケジュール

起床時刻 午前6時

消灯時刻 午後10時（翌朝午前6時まで、ラジオ・テレビの使用はお控えください。）

食事時刻 朝食…午前7時30分 昼食…正午 夕食…午後6時

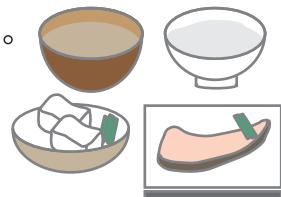
■お食事

病状により食事内容が異なりますので、病院食以外のものについては医師または看護師に相談してください。

食物アレルギーのある方はお知らせください。

検査などで食事が遅くなる場合は、検査後用の食事とさせていただきます。

衛生面などの観点から、お茶の提供はございません。



■テレビ・冷蔵庫

各床頭台にあります。有料個室・特別室では無料で使用できます。

総室での使用時はカードが必要となります。(カードはデイルームで販売しています。)

テレビカードの精算機は本館1階時間外入口及び光庭前にあります。

テレビ・ラジオを使用する時はイヤホンをしてください。

イヤホンは各床頭台の引き出しにあります。

■寝具

貸し出し毛布はございません。タオルケットや毛布の持ち込みは可能です。

■病室

お部屋のご希望にはそえない場合があります。

病状や治療内容、院内のベッドの状況によりお部屋や病棟をかわっていただくことがあります。

観察室は、治療上観察を必要とする方のための病室です。

観察室利用の必要がなくなれば時間を問わず他の病室へ転室していただくことがあります。

院内は空調管理を行っております。窓は開けないようにお願いいたします。

■シャワー

主治医の許可を得てから開始になります。

シャワーが使用できる曜日は病棟によって異なりますので、看護師にご確認ください。



■外出・外泊

主治医の許可なく外出・外泊はできません。

外出・外泊を希望される場合は主治医にご相談ください。(外泊は原則として1泊です。)

外出時・帰院時は必ず病棟看護師にお知らせください。

■無断離院の禁止

無断での離院は理由を問わず禁止しています。

無断離院の対策は講じておりますが、患者ご本人の安全を守るため、当院からご家族に、警察への届出をお願いすることがあります。

■付き添い

入院中は看護師が24時間対応いたしますので、付き添いの必要はありません。

ただし事情によっては許可されることもあります。主治医または看護師長にご相談ください。

■貴重品の盗難防止

貴重品はお預かりできません。

現金は必要最低限のみお持ちになり、盗難には十分にご注意ください。

各床頭台にはセーフティーボックスが付いています。

ご使用になる際、鍵は必ず身につけてください。

■携帯電話の使用

総室内での携帯電話による通話は、ご遠慮ください。

通話は、デイルームまたは公衆電話付近で行い、他の患者さまのご迷惑にならないようご配慮ください。また、入院中はマナーモードにし、夜間は電源をお切りください。

■転倒・転落に注意

入院中の患者さまにとっては治療に必要な安静や制限もございますが、日常の生活に戻られる身体機能の維持のためには可能な限り入院中の活動を制限せずに過ごしていただきます。そのため、どうしても歩行中などに転倒・転落などが発生することがあり、下記のようなお願いをすることがございますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

- ★ スリッパなどではなく、運動靴をご利用ください。
- ★ 病室のテーブルは車輪付きで動くので、これを支えに立ちあがらないようにしてください。
- ★ 夜間のトイレなどでは、ご遠慮なく看護師等をナースコールで呼んでください。
- ★ 患者さまが混乱されている時には、不安を和らげるためにご家族にできるだけ傍にいていただけるようにお願いすることができます。